

第2回 吹田市健都オープンイベント等企画・運営業務
委託事業者選定会議 議事要旨

1 日時

平成30年7月13日（金）10時00分～10時15分

2 場所

吹田市役所 低層棟3階 健康医療部会議室

3 出席者

北大阪健康医療都市推進室長、シティプロモーション推進室長、文化スポーツ推進室長、保健センター所長

4 案件

- (1) 委託候補者等の選定について
- (2) その他

5 議事概要

- (1) 事務局が出席者数の確認（委員5名中4名出席）を行い、要領第5条第2項に定める定足数を満たし、本会議が成立していることを確認した。
- (2) 次第及び各案件について、資料に基づき事務局から説明を行った。
 - ① 外部有識者を含む委員により構成される部会において、7月10日に各提案者からプレゼンテーションを受け、採点を実施。
 - ② 事務局にて採点結果を集計したところ、合計点数が高かった順に、C社、A社、B社となったことを報告。
 - ③ ガイドラインに従い、合計点数の最も高いC社を委託候補者とすること、A社を次点者とすることを全会一致で確認。
- (3) 各事業者からの提案等について、各委員から以下のとおり意見があった。

【委員】

部会で出された意見はよく理解できる。A社の提案はデジタルサイネージ等を活用するなどスマートな発想が好印象である一方、市民参加型イベントの企画がベタすぎる。B社の提案は無関心層の掘り起こしを意識したネット広報に力を入れようとする視点が好印象。C社の提案は地元密着であることから期待できる面もあるが、今まで市内で展開されてきた企画とほぼ同じといった印象もある。今までと同様の企画として埋没してしまわないよう努めるべき。

【委員】

A社の提案は目を引くが本当に大丈夫なのか気がかりな印象を持つ。B社は当たり障りのないものという印象。C社のメディアの強みはあると思う。媒体を知っていても実際は見えていない媒体に思う面もあるが、地元の認知度の高さは一定程度あると思う。プレイベントのPRを番組で取り上げることを通じて、アフターフォローできる素材が市に蓄積されていく。映像等の記録は中途半端にせず将来に向けて残していくことに貢献してもらいたい。

【委員】

C社の提案は具体性がありよくイメージしやすかった印象。地域への理解が深いと感じた。健都でスポーツを絡めた提案が多かったが、果たしてスポーツだけなのか。事業実施に当たっては、健康づくりの観点からスポーツをしない・できない人も巻き込めるような、もう一工夫があることを期待したい。

【委員】

どの提案も単発のイベント色が強い印象。実際にイベントを実施する際には、継続性への観点で検討を深めてもらうよう努めていただきたい。

以上